

寄付つき商品・企画で地域に貢献しませんか？

募金百貨店プロジェクト

赤い羽根共同募金

山口県共同募金会では、『寄付つき商品・企画』で地域に貢献していただく企業等を募集しています。企業の本業を活かした『寄付

つき商品』を企画することができます。自社の強みを活かしながら、じぶんの町を良くするための社会貢献活動に、参加しませんか？

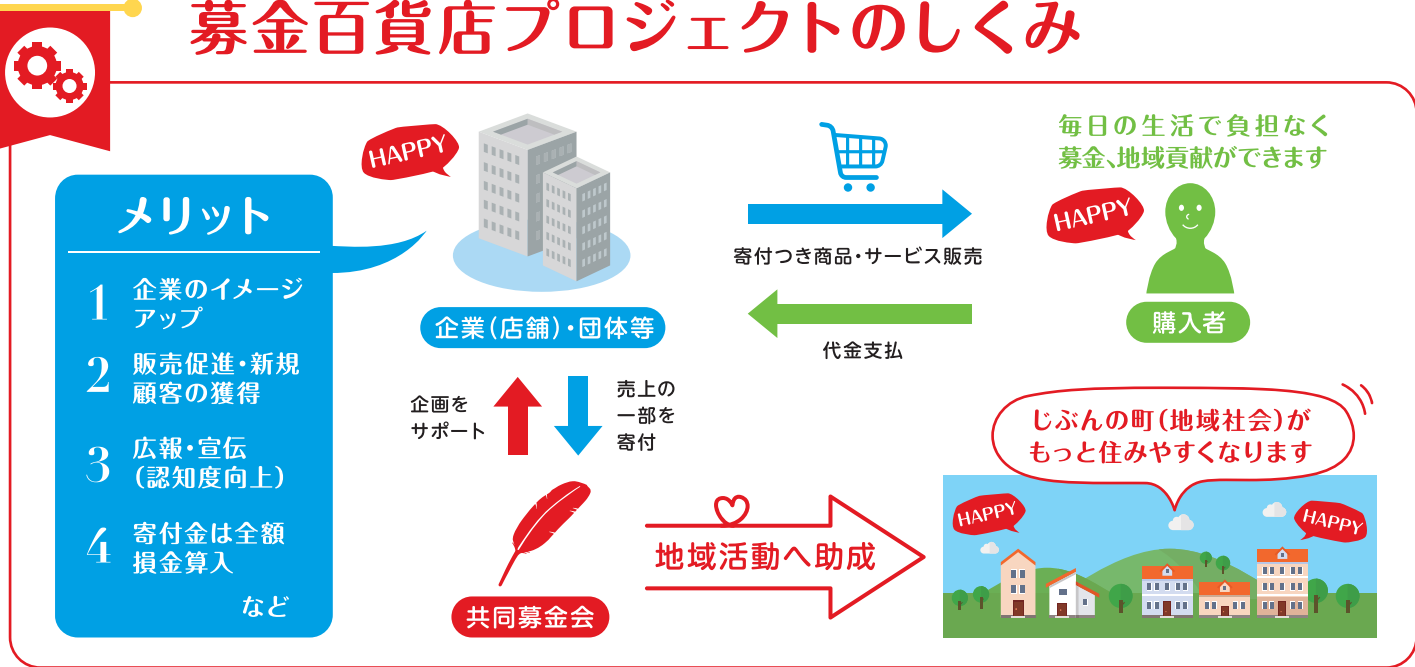
募金百貨店プロジェクトとは？

「募金百貨店プロジェクト」とは、“寄付つき商品・企画”を販売し、売上の一部を赤い羽根共同募金に寄付することにより、地域社会に貢献する企業・団体等を募集するプロジェクトです。

購入者の負担はなく、企業のイメージアップや販売促進、社会貢献につながる、Win-Winの関係の構築を図るものです。



募金百貨店プロジェクトのしくみ



だれもが笑顔になれる地域貢献のしくみ、それが募金百貨店プロジェクト。

詳しい情報は裏面へ



社会福祉法人 山口県共同募金会

〒753-0072 山口市大手町9番6号
TEL.083-922-2803 FAX.083-922-2809
Mail:yamaguchi@akaihane.net

<http://www.akaihane.net/>

募金百貨店プロジェクト 山口 検索





企画から販売までの流れ

赤い羽根共同募金の職員が、寄付つき商品・企画づくりなどをお手伝いします。
どんな企業でも、自社の強みを活かすことができる、効果的な戦略を一緒に考えます。

1 企画づくり

赤い羽根共同募金の職員と企画づくりや、効果的な販売戦略等を一緒に考えます。
企画内容は社会貢献活動・事業として、募金百貨店プロジェクトに登録されます。

2 登録手続き

登録申請書などを提出していただきます。
県共同募金会で登録を検討する際、御社について信用調査会社などに照会することがあります。

3 覚書調印式

県共同募金会との覚書調印式を行います。(覚書調印式は、県庁や市役所、町役場の記者クラブ等に発表します。)

4 広報・販売後

県共同募金のホームページや市町の社会福祉協議会の広報誌などでの広報宣伝や関係機関へ「寄付つき商品・企画」の紹介などを行います。



参加企業等の声



瓜の植え付け作業(若葉園)

獺祭の酒粕を使用した「大吟醸の奈良漬」「きゅうりの粕漬け」を1パック販売につき10円を寄付。 有限会社みかわ(岩国市)

👍 取り組みに対するコメント

障害者支援施設の方が生産した瓜を活用して、寄付つき商品を販売しています。企業活動が障害者の社会参加や、地域課題の解決に貢献でき、地域での役割に広がりが出てきたように感じます。(取締役部長 岡本修さん)



グッズまたはノベルティの売上の一部を寄付。
原田株式会社(防府市)

例) レノファ山口FCとのコラボで、レノ丸グッズの売上1個につき10円を寄付。(レノ丸グッズについては、レノファ山口FCが半額を寄付)

👍 取り組みに対するコメント

応援しているチームのグッズ購入が、じぶんの町を良くする活動に繋がってうれしいです。(購入者Oさん)

募金つき商品の企画例

CASE



保険会社

自賠償保険をご契約(更新を含む)または、生命保険を新規でご契約いただくと、**1件につき100円**を寄付。



料理店

仕出し弁当や法要パックをご注文いただくと、**1食につき10円**を寄付。



レストラン

指定メニューをご注文いただくと、**1品につき5円**を寄付。



菓子店

対象商品をお買い上げいただくと、**1個につき10円**を寄付。



贈答品店

やまぐち産のおすすめギフトの**売上の1%**を寄付。



クリーニング店

クリーニングをお待たせした**日数に応じて、1日につき1円**を寄付。
(お待たせする日数が1件につき、平均3日である)ことから1回ご利用につき3円程度を寄付。



参加にあたっての条件

参加する企業・団体等の条件

1. 赤い羽根共同募金のイメージを損なう可能性のある業種や事案でないこと。
2. 市町及び国の納税証明書(完納証明書:未納の税額がないことの証明)を提出できること(個人事業主の場合は、市町税完納証明書を提出)。

寄付つき商品・企画の条件

1. 購入者が赤い羽根共同募金に協力できる寄付つき商品・企画であること。
2. 年間の寄付額が5万円以上を見込める企画であること。

詳しくは
ご相談
ください